

# QOL

No.34

## QOL サポーター 新潟

Quality Of Life



3月13日(木)、新潟市の朱鷺メッセにおいて、第10回卒業式・大学院修了式が行われ、袴やスーツに身を包んだ学部生675名、大学院生34名の計709名が新たに社会へと巣立ちました。

### INDEX

- 学長・副学長の挨拶
- 学習支援センター (ウェルカフェ) の紹介
- 就職センターの紹介
- 健康スポーツ学科定員増 (予定) のお知らせ
- 海外研修・海外ボランティア特集
- 新入生へのメッセージ
- 学友会紹介
- CAMPUS NEWS
- 受験生の皆さんへ



新潟医療福祉大学

2014年4月5日発行  
新潟医療福祉大学広報委員会編集



新潟医療福祉大学 学長 山本正治

【専門】公衆衛生学、予防医学 【学位】医学博士 【所属等】新潟県環境審議会会長、新潟県医療審議会会長、日本がん疫学研究会総会会長、日露医学医療交流財団国際シンポジウム機構長、日本衛生学会総会会長、新潟県空手道連盟相談役 等

### 「目的」と「目標」の違いを知っていますか？

新入生の皆様、入学おめでとうございます。在学生の皆様、進級おめでとうございます。この機会に将来の夢について一緒に考えてみましょう。新入生の方だけでなく在学生の方も最後までお読みいただき、「眼からウロコ」を落として下さい。

いま話題の人を紹介します。イタリアのサッカーチーム・セリエAの本田圭佑選手です。本田選手は小学校卒業時に『将来の夢』を書きました。その内容を要約して紹介すると、「ぼくは大人になったら世界一のサッカー選手になりたいと言うようになる。今はヘタだけれどガンバって必ず世界一になる。そして世界一になったら大金持ちになって親孝行する。ワールドカップで有名になってぼくは外国から呼ばれてヨーロッパのセリエAに入団します。プーマとけいやくしてスパイクやジャンパーを作り、世界中の人がこの僕が作ったスパイクやジャンパーを買ってくれることを夢みている。」とあります。

本田選手の将来の夢を分析する前に、用語の定義をしておきます。まず夢とは、「将来実現させたいと思っていること」です。そして夢が少し明確になったものを「目的」、この目的に到達するため、途中経過で掲げる具体的な行動指標を「目標」と定義します。

この定義を本田選手の作文に当てはめると、本田選手の夢、即ち「目的」はずばり“親孝行”です。そしてこの「目的」に到達するために設定した「目標」は、“世界一のサッカー選手になること”“セリエAに入団すること”“プーマと契約してスパイクやジャンパーを売ること”です。現時点で本田選手は、「目的」に向かって幾つかの「目標」をクリアしました。今のところ達成してない「目標」は“プーマと契約すること”ですが、この「目標」は“オリジナルの香水をプロデュースすること”へと変化し、その「目標」も達成したようです。このことから私たちが学ぶことは、「目標」とはいくらでも変更可能であるということです。

皆様は将来の夢に到達するための第一の関門を突破し

ました。入学後はまず、将来の夢、即ち「目的」へ到達するために次の「目標」を設定して下さい。例えば、“4年間1日も休まず授業に出席する”“クラブ・サークル活動に参加し身を鍛える”“国家試験や資格試験に合格する”“全国大会で優勝する”などは全て「目標」です。在学生の方は将来の夢(=「目的」)に到達するため、途中経過である「目標」を振り返り自己分析し、微調整を行って下さい。

まだ将来の夢がほんやりとしか定まっていない方は、これから新たな夢(=「目的」)を描いても遅くありません。「目的」を設定した後、達成すべき「目標」を設定していただきたいと思います。

最後に私が皆様にお伝えしたいことは、たとえ設定した「目標」を達成できなくてもコクコヨせず別の「目標」を設定して欲しい、ということです。なぜなら、「目的」に到達するためのルートは1つではなく、様々なルートがあるからです。余り緊張せず、おおらかに構えていただきたいと思います。そして自らを見つめ「目標」設定を行い、意義ある大学生活を送られることを期待しています。きっと、その先には皆様の輝かしい未来が待っています。

私たちは“面倒見の良い大学”を標榜しています。皆様は将来の夢(=「目的」)に到達するために惜しめない支援をします。

(入学式式辞を要約したものです。詳細は本学HP「学長メッセージ」をご覧ください。)





副学長(国際交流・強化スポーツ担当) 渡辺 敏彦

【専門】国際交流、職業教育 【所属等】学校法人新潟総合学園副理事長、新潟県専修学校各種学校協会会長、新潟県私立学校審議会委員、新潟県私学振興会副理事長、全国専修学校各種学校総連合会理事、職業教育・キャリア教育財団理事、新潟日米協会会長、新潟陸上競技会会長等

## 国際交流の重要性

本学の設立の基本理念は、1.「優れたQOLサポーターの育成」2.「地域社会のニーズに応えること」3.「国際交流と国際貢献」の3つです。1・2・3は全く別項目のようですが、実は大変深く関わっています。即ち、優れたQOLサポーターは、まさに“地域社会”の中で、保健・医療・福祉・スポーツ分野で活躍する訳ですので、2の地域社会とそのニーズを知る必要があります。3の「国際交流と国際貢献」ですが、QOLサポーターの活躍する専門分野は、もちろん日本だけで独立している訳ではありません。日本が世界の様々な国々と交流をして影響を受け、いわゆる「グローバル社会の中の日本」という状況におかれている訳ですが、専門分野もまさに同じ状況にあると言えます。

そこで、QOLサポーターとしては、活躍する分野のおかれているこの状況を理解する必要があります。即ち広い視野と最新の情報を得ることが大変重要です。その為の有効な手段は、「国際交流」であると思います。

さらに、QOLサポーターの「ハード」の部分は上で述べた最新の情報・知識と優れた技術だと思いますが、その「ソフト」の部分は、人間性とコミュニケーション力になると思います。コンピュータと同様に、「ハード」は「ソフト」がないと機能しない訳ですので、人間性やコミュニケーション力を養い、それを磨くことが大変重要だと考えます。そして、その手段もまた、「国際交流」がうってつけだと思います。本学では、その機会を提供していきますので、皆さんに積極的にトライして欲しいと願っています。



副学長(教育担当)／医療技術学部長 江原 義弘

【専門】3次元動作解析、バイオメカニクス、歩行分析 【学位】博士(工学) 【所属等】臨床歩行分析研究会、バイオメカニクス学会理事、日本義肢装具学会 等

## 理想とする 優れたQOLサポーターのイメージを

新入生の皆さんや在学生の皆さんは、優れたQOLサポーターを目指して本学に入学されたことと思います。しかし、描かれたイメージはまだ漠然としたものではないでしょうか。理想とするQOLサポーター像はそれぞれ異なると思います。そのイメージを学生生活を過ごす中で、より鮮明なものにして欲しいです。そのためには、“毎日の基礎科目や専門科目をきっちり納得がいくまで学習する”“ゼミ活動で先生方と真正面から向き合う”“連携基礎ゼミで他学科の学生の友人をつくる”“連携総合ゼミで総合的な判断力をつける”“クラブ活動やサークル活動を楽しみつつ先輩や同級生の考え方を吸収する”“ボランティア活動で実社会と触れ合う”“アルバイトでサービス精神とコミュニケーション能力を養う”“UROP(研究プロジェクト演習)や卒業研究をとことん楽しむ”“在学中から学外のセミナーや学会に参加する”“海外研修に積極的に参加して異文化にも触れ合い外国の友人をつくる”“学内の留学生に自分から話しかける(本学には台湾やアフリカ、タイなどからの留学生、研修生がいます)”“これら一つひとつが理想のQOLサポーターのイメージを形づくるのに役立ちます。急がなくてもいいです。4年間で着実に理想像を描いてください。そして、社会に出た皆さんはさらに理想像を高めてください。



副学長(地域連携担当)／社会福祉学部長 丸田 秋男

【専門】地域福祉政策、社会保障政策、児童家庭福祉論、学校ソーシャルワーク 【学位】修士(地域政策学) 【所属等】日本地域政策学会(常任理事)、日本子ども家庭福祉学会、日本ケアマネジメント学会、日本社会福祉学会、新潟県生涯学習審議会会長、新潟県自立支援協議会長、新潟県水俣病施策推進審議会委員、新潟県第三者評価事業推進委員会委員長、新潟市社会福祉審議会委員長、新潟市環境審議会委員、新潟市地域医療推進会議委員等

## 日常的な知の営みを大切に!

本学は、皆さん一人ひとりが、自らの可能性にチャレンジし、その可能性を限りなく追及することのできる大学です。本学の学生は、保健・医療・福祉・スポーツ分野における専門知識・技術を学ぶだけでなく、環境やまちづくり、ひとつづくりなど幅広い分野でのボランティア活動や地域貢献活動をととして、豊かな感受性と想像力を身につけるよう努めています。

具体的には、ウォーキング運動等による市民の健康づくりや、耕作放棄地で栽培したサツマ芋を使った洋菓子開発、地域住民との協働での地域活性化や新しいコミュニティづくり、小学校や特別支援学校における放課後支援、小・中学校におけるスポーツ支援、小・中・高等学校における学習支援など多様な地域貢献活動に取り組んでいます。

本学の大きな特色は、このように学生と地域社会を結び付ける「社会的な懸け橋」の仕組みを有していることで、大学の地域貢献度ランキング(日経グローバル No.233 2013.11.18)の大学設置形態別ランキング【看護・福祉系】では、全国第1位となりました。

新入生の皆さんは、大学の4年間で何を学ぶのでしょうか。各学科のプロフェッション(専門職)教育において、それぞれの専門職固有の専門知(モノの見方や考え、理論と技術)を学ぶのは当然のことです。その当然の学びと併せて大切なことは、大学のキャンパスはもとより地域での生活をととして自己の存在の価値に気づくこと、他者としての人間理解を深めることです。本学の地域貢献活動に主体的に参画し、日常的な知の営み(日常知)を大切にしてください。この日常知の蓄積が、皆さんの専門職としての人生を大きく左右するといっても過言ではありません。

あなたをまるごと応援します

# 学習支援センター ウェルカフェ

- 場 所：講義棟1階 D103教室
- 開室時間：月曜～金曜 9:00～17:30
- 講師在室時間：月曜～金曜 9:30～17:30

※土日祝日、大学の指定休日は除きます。  
※曜日によって講師在室時間は異なります。  
詳しくは受付へお問合せください。

## 概要・目的

学習支援センター(通称:ウェルカフェ)は、本学に在籍するすべての学生に、より良い学びを提供する場所です。「わかる・まなぶ・交わる・だれかに相談する」ことを通じて、一人ひとりの目的達成のための支援をします。基礎・専門科目の習得、修学上の悩みや迷いの相談、資格試験の受験、学術的興味・関心の向上など、学習に関する支援を個人やグループの希望に沿って行います。

## 支援体制

現在、学習支援センターでは、センター長、副センター長のもと、6名の講師が学習指導にあたり、1名の学修相談員がいます。さらに、窓口には、学生一人ひとりの要望を聞き必要な支援プランを提案するコーディネーターも1名常駐しています。

### センター長からのメッセージ

学習支援センターウェルカフェは新潟医療福祉大学のすべての学生の“学び”を応援しています。センター企画のセミナーやワークショップ等の利用はもちろんのこと、そのほかの“学び”に関するあらゆる相談に応じています。気軽な気持ちでお越しください。おいしい飲み物も用意しています!



学習支援センター長  
理学療法学科 教授  
押木 利英子

## 支援内容

### 1) 専門科目の基礎サポート

専門科目の基礎となる数学・生物・物理・化学・日本語表現について、個別対応で徹底的な理解をモットーに学習の指導を行います。この他にも、一般企業や公務員、教員を目指す学生に対して、中学～高校範囲で、採用試験に出題される問題の質問も受け付けています。

(平成25年度の例)

- 「電気工学」の基礎学習(臨床技術学科1年対象)  
1年次必修科目の「電気工学」について、講義の理解に必要な高校物理の該当項目について、講義の進捗状況に合わせて学習指導をしました。



### 2) 補習セミナー

学生がつまずきやすい基礎・専門科目について、補習セミナーを実施しています。上級生や大学院の先輩が講師になって学ぶセミナー等、授業や試験の状況に合わせて企画、開催します。セミナーの動画は随時講義ライブラリーで公開されます。

(平成25年度の例)

- 解剖学ヘルプデスク(健康スポーツ学科1年対象)  
授業のように講師が知識を伝える形式ではなく、学生からの質問に大学院生が答えたり、学習方法のアドバイスなどを行いました。



### 3) 学修相談

専門科目についてもっと詳しく知りたい、悩みがあり勉強に集中しづらい、学習目的をもっと明確にしたい、など学習全般の相談を受け付けます。利用は予約制です。誰でも気軽に話しに来てください。専門のスタッフと個室の相談室を用意しています。

#### ●個別相談

専門スタッフが月2回来校します。誰でも気軽に利用できるよう、学修相談の日程を全学生教職員に案内しています。

### 4) ワークショップ

学生同士や教職員の交流の場としてワークショップを開催しています。学生と教員、上級生と下級生、他学科間の交流の輪が広がることで、学ぶ目的を共有し、一人ひとりの学習活動が豊かになることを目指します。

(平成25年度の例)

- ヨガ教室(全学生教職員対象) / 30分間ゆっくりと身体を動かし、心身のリフレッシュの時間となりました。



## 今後の展望

学習支援のさらなるステップとして、学生からの質問や相談に講師のみならず、学生自らも参加・支援していく「ピアサポート制度」の導入を検討しています。教員と学生がタッグを組み、より良い学習環境づくりに努めていきます。

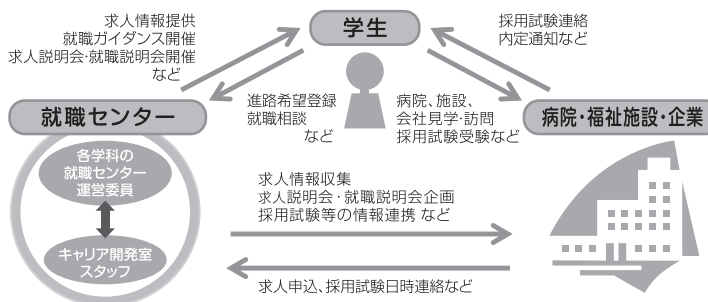
万全の支援体制で夢の実現をサポート

# 就職センター

## 就職センターの体制

就職センターは、学生一人ひとりの希望を叶える、きめ細やかな就職支援を行うため、各学科の教員から選出される就職センター運営委員と、キャリア開発室スタッフで構成されています。

また、就職センターでは、全国各地からの求人情報の収集・提供のほか、学年ごとの就職スケジュールに応じた就職ガイダンスをはじめ、医療福祉施設求人説明会等の開催や就職試験対策講座を実施するとともに、一人ひとりの進路に応じた進路相談や模擬面接なども行っています。



## 就職センターの主な支援内容

### 求人情報の収集・提供

学生が希望する都道府県・地域・職種・施設種などをもとに、全国の病院・施設、企業・団体から求人情報を収集しています。平成24年度は6,984社、17,280人の求人を公開しました。また、病院・施設実習に参加して大学を離れている学生のために、インターネットを介して求人や採用試験情報を検索・閲覧できるシステムを導入しています。



### 就職ガイダンス

就職活動の流れに合わせ年間を通して様々な就職支援イベントを実施しています。また、低学年次向けにもキャリア形成支援イベントを実施しています。イベントは各所掲示板のほか、就職センターのホームページやポータルサイトでも告知していますので、定期的にチェックしてください。

〈平成25年度の実施例〉

就職支援セミナー、公務員ガイダンス、公務員試験対策講座、公務員模擬試験、筆記試験対策講座、SPI対策模試、エントリーシート作成講座など

### 医療福祉施設求人説明会・学内企業就職説明会

医療・福祉施設への就職を希望する学生を対象に、医療福祉施設求人説明会を実施しています。平成25年度は各専門職を募集する、全国124の医療福祉施設にお越しいただき、面談形式で行われる個別ガイダンスにて施設の説明や質疑応答が行われました。また、2月には本学学生の採用を希望する一般企業を中心に52社が参加し、学内企業就職説明会を実施しました。



### 進路相談

就職センターでは、経験豊富なスタッフが進路に関する相談をいつでも受け付けています。学外実習などで就職センターに立ち寄れない学生には、電話やE-mail[recruit@nuhw.ac.jp]でも受け付けています。学年を問わず、進路に関しての相談にいつでもお越し下さい。また、採用試験に際しては履歴書やエントリーシートのチェック、模擬面接も実施しています。



## TOPICS

### 医療情報管理学科 第一期生が卒業!

2014年3月に医療情報管理学科の第一期生が卒業しました。実社会において必要とされるビジネス全般のスキルに加え、「医療+事務・秘書スキル」「医療+ITスキル」を身につけた卒業生は、病院等医療機関はもちろん、行政機関やIT関係企業、銀行などの一般企業からも内定を勝ち取り、幅広いフィールドで社会人としての第一歩を踏み出します。

### ●主な内定先状況

- ・日本赤十字社 長岡赤十字病院
- ・聖路加国際病院
- ・新潟市(一般行政)
- ・新潟県国民健康保険団体連合会
- ・JA新潟電算センター など



## 就職センター利用案内

随時「就職相談コーナー」を設置しており、学年問わず、就職に関する相談・疑問に丁寧にお答えしています。また、求人票、個人企業ファイル、就職雑誌等が閲覧できる「就職資料コーナー」、本学に寄せられた求人票を職種や勤務地別に検索できる「パソコン利用コーナー」など、自由に利用することができます。

- 場 所：講義棟 D101教室
- 利用時間：月曜～金曜 9:00～17:00  
※土・日・祝日など大学の休日を除きます。

- 就職センターホームページ  
就職試験情報や、求人情報の検索、就職実績など全国どこからでも就職に関する情報収集ができます。

<http://www.nuhw-recruit.jp/>



# 健康科学部 健康スポーツ学科 定員増(予定)のお知らせ

平成27年4月 定員増予定!

募集定員160名

**200名**

収容定員増加の認可申請中  
(収容定員増加は予定であり、変更となる  
場合があります。)

スポーツ基本法の制定や東京オリンピック開催など、今後ますます必要とされる「スポーツの専門家」の育成を目指し、健康科学部 健康スポーツ学科では、平成27年4月に収容定員を現在の160名から200名へ増員することを計画しています。

定員増を行う背景

## 専門分野から産業界まで「スポーツの専門家」のニーズが急拡大!!

### ★国をあげてスポーツを推進!!

2011年、文部科学省は「高齢社会の進展」「子どもの運動能力・体力の低下」などの課題解決のために「スポーツ基本法※」を制定し、国をあげたスポーツ推進に乗り出しています。「スポーツ基本法」では、「スポーツ指導者の養成」「スポーツに関する科学的研究の推進」「学校における体育の充実」などを掲げ、「スポーツの専門家」の養成を強く求めています。こうした状況の中、本学科では、健康増進の指導を行う「健康運動指導士」や傷害予防・コンディション管理のために医学的指導を行う「トレーナー」など、時代が求める「スポーツの専門家」を育成します。



### ★健康ブーム到来!! 医療・保健分野で求められる“スポーツの専門家”

近年、「競技」としてのスポーツにとどまらず、「健康増進」や「生活習慣病予防」など、「スポーツ」の担う役割が拡大しています。本学科では、全国でも数少ない保健・医療・福祉・スポーツの総合大学という環境を活かし、医療や保健・健康増進の分野で必要とされるスキルを身につけることで、従来の運動だけに捉われず、健康づくりを含めた幅広い分野で活躍する「スポーツの専門家」を育成しています。

### ★スポーツの祭典“東京オリンピック・パラリンピック競技大会”開催決定!!

2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されることで、オリンピック特需として数兆円規模の経済効果があると言われてしています。さらに、スポーツ人口の増加も見込まれるため、スポーツ産業の需要が急拡大し「スポーツ」に関わる人材へのニーズも急速に高まるとみられています。

※2011年、文部科学省によりスポーツの推進のための基本的な法律として制定

教育の特徴

## 総合大学だからできる、本学独自の教育システム!!

一人ひとりの将来像に対応する  
4つのコースで  
「スポーツ」「運動」「教育」に  
関連する資格取得をサポート!

「健康医科学コース」「コーチング科学コース」「スポーツマネジメントコース」「スポーツ教育コース」の4つのコースを配置し、学生は自分の将来像に合わせてコースを選択し学ぶことができます。また、各コースは横断的に学ぶことができるよう配置され、【トレーナー+トレーニング指導者】【教員資格+コーチ資格】など、10種類以上の資格取得を目指すことができます。

プロスポーツ団体との  
連携・協力により、  
スポーツ現場でのリアルな  
学びを実現!

全国でも数少ない、プロスポーツ団体との連携・協力関係により、アスリートの体力測定や選手のコンドーション管理、クラブチームの運営など“プロフェッショナル”を肌で感じる機会を提供することで、より現場に即した実践的なスキルを身につけることができます。また、地域でのスポーツ教室を開催するなど、課外活動と教育を融合させた取り組みを実施しています。

4学部11学科の  
総合大学だからできる  
他学科とのコラボレーション  
による学びを実現!

【スポーツ×リハビリ】、【スポーツ×栄養】、【スポーツ×介護】など、学科をコラボレーションでの学びを実現。これにより、「健康増進」や「介護予防」など、今後ニーズの高まる分野で活躍するための幅広い知識・技術を身につけることができます。さらに、アスリートを目指す強化指定クラブとの連携により、トレーナー・指導者としての高度な技術を身につけることができます。

目標とする資格

- 中学校・高等学校教諭一種免許(保健体育)\*1
- 小学校教諭二種免許\*2
- 健康運動指導士 ● アスレティックトレーナー
- 健康運動実践指導者 ● JATI認定トレーニング指導者
- アシスタントマネージャー ● ジュニアスポーツ指導員
- 日本体育協会公認 指導員・コーチ・教師\*3
- レクリエーション・コーディネーター
- 日本サッカー協会公認 C級コーチ\*4
- 日本体育協会公認 水泳コーチ\*4 など

※1.本学で指定する科目を履修することで取得することができます。

※2.スポーツ教育コースを選択し、玉川大学通信教育学部との併修により、取得することができます(受講人数10名程度、受講要件あり)。

※3.受講科目の一部が免除されます。

※4.本学での講習および受験が可能です。



## 一人ひとりの夢を叶える高い就職実績!!

ますます広がる活躍の場! 多様な資格取得と  
スポーツを通じて身につけた“スポーツマインド”で就職に勝つ!

本学科で取得する専門資格と、4年制大学で身につける豊かな教養、そしてスポーツ活動で培った“スポーツマインド”は、スポーツ業界のみならず、大手一般企業をはじめとしたビジネス社会からも求められ、卒業生は幅広いフィールドへの就職を実現しています。

健康スポーツ学科  
平成25年3月卒業生  
就職内定率実績

**98.9%**

総合型地域スポーツクラブ・民間スポーツクラブ・キッズスポーツクラブ

小学校・中学校・高等学校

病院等医療機関・健康増進施設

プロスポーツチーム

スポーツ用品店・スポーツ関連企業

公務員(警察官・消防)

スポーツ団体・行政機関

2014年4月 「小学校教諭免許」  
取得支援プログラムスタート!



# 国際感覚を学ぶ

海外での経験を通じて、国際社会の中で活躍するための広い視野を身につけることを目的とし、毎年様々な海外研修や海外ボランティア活動を実施しています。平成25年度も、カナダ、アメリカ、フィジー、韓国、台湾、フィリピン、オーストラリアなどへの短期研修が企画され、多くの学生が参加しました。

数多くの研修の中から、今回は作業療法学科のカナダ研修、看護学科のアメリカ研修、さらに、義肢装具自立支援学科のタイでの海外ボランティア活動をピックアップし、ご報告します。

## ◆海外研修

### 国際交流 ～カナダ クイーンズ大学にて～

作業療法学科

本学科では、国際的な視野を身につけた作業療法士の育成を目指して海外研修を行っています。平成25年9月には、2年生の参加者がカナダに約1週間滞在し、現地のクイーンズ大学の専門科目の授業に参加するとともに、実際の作業療法の現場を見学しました。滞在中は、現地の教員や学生との交流を通してカナダの生活や文化に触れ、海外の作業療法の特徴や日本の作業療法との違いを学ぶことができ、参加した学生にとって非常に貴重な経験となりました。今後も秋や春の休暇を利用して積極的に海外研修を行う予定です。



#### ◆参加学生の声

作業療法学科 3年 遠藤 みき

研修では、ゼネラルメディカルセンターという施設で、臨床の場での作業療法を見学させていただきました。カナダと日本の作業療法の違いに着目していましたが、塗り絵や編み物、卓球など、日本と同じアクティビティで作業療法が行われていることに驚きました。また、グループディスカッションに参加したり、患者様の立場から作業療法を体験したりすることができ、とても良い経験となりました。



### アメリカ・ロサンゼルス研修

看護学科

日本も今や国際社会になりつつあり、多くの外国人の方々が病院に来院されます。このような社会の流れの中で、看護師にも多様な文化や言葉への理解が求められています。

本学科では、選択科目である「国際看護論演習」の一環として、アメリカのロサンゼルスにて看護研修を行っています。大学病院・こども専門病院・高齢者施設などの見学やボランティア活動、現地の看護大学生との交流など様々なプログラムを体験することで、国際看護に対する視野を広げることができます。



#### ◆参加学生の声

看護学科 3年 日野 智恵莉

現地の看護学生と一緒に、シミュレーション学習や大学病院看護師のシャドーイングを体験させていただきました。アメリカの臨床現場を学ぶことができました。また、ボランティア活動では、日本舞踊や折り紙など日本文化を通して入居者の方と交流を深めました。研修に参加して、海外の医療に強く興味を抱くことができ、大変良い経験になりました。参加して本当に良かったです。



## ◆海外ボランティア

### 「空飛ぶ車いす」ボランティア活動

義肢装具自立支援学科

「空飛ぶ車いす」プロジェクトとは、財団法人日本社会福祉弘済会が主催する学生を中心としたボランティア活動で、国内の中古車いすを回収・修理・整備し、発展途上国や被災地に届け、修理方法のアドバイスなどを行います。本学科ではこのプロジェクトに賛同し、車いす修理に興味のある学生が集まり、「空飛ぶ車いすサークル」を設立し活動に参加しています。平成25年は8月にタイで、12月に韓国でボランティア活動を行ってきました。本学科ではこのような活動を通して、これからも国際社会に貢献していきます。



#### ◆参加学生の声

義肢装具自立支援学科 2年 天井 仁美

今回のタイでの活動では、車いすが全然足りていないということや、もっと多くの方の笑顔を見るためにはどうしたらいいのか、といった多くの課題を発見することができました。今後は、これらの課題解決に向けて、車いすを必要とする方々の声に更に耳を傾けていきたいと思っています。修理技術はもちろん、フィッティング技術、国際交流など、多くのことが関連しているこのプロジェクトは大変勉強になるため、参加をして本当に良かったです。来年もぜひ参加して今年以上にタイの方々の笑顔を見たいです。



### 平成25年度 短期研修一覧

期間	学科	研修先
8/22～9/2	全学科	フィジー
8/27～9/12	全学科	カナダ ハリファックス
9/9～9/19	看護学科	アメリカ ロサンゼルス
9/11～9/20	臨床技術学科・医療情報管理学科	アメリカ ハワイ大学
9/17～9/24	義肢装具自立支援学科	台湾 義肢装具関連施設
9/18～9/25	義肢装具自立支援学科	アメリカ オーランド
9/21～9/29	作業療法学科	カナダ クイーンズ大学
2/12～2/22	全学科	韓国 忠南大学校
3/1～3/21	全学科	フィリピン アンヘレス大学
3/4～3/11	健康スポーツ学科	アメリカ アリゾナ州立大学
3/15～3/30	全学科	オーストラリア パース
3/16～3/27	理学療法学科	アメリカ カリフォルニア州立大学フレズノ校他
3/17～3/27	看護学科・社会福祉学科	イギリス イーストアングリア大学
3/23～3/31	臨床技術学科	アメリカ ハワイ大学

# 新入生への メッセージ

Message

## 新入生の皆さん ご入学 おめでとうございます!!

学科長&学生からの  
メッセージをお届けします。

## | 学科長 |

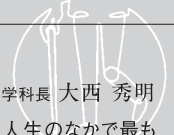
Message



### 充実した学生生活を

理学療法学科 学科長 大西 秀明

これからの4年間は、皆さんの人生のなかで最も充実した時期になると思います。想像力を豊かにして何事に対しても積極的に行動を起こすように心がけてください。幅広い知識や教養、高い倫理観と責任感を培いながら、4年間の大学生活を楽しく有意義に過ごされることを期待しています。



Message



### 有意義な大学生活を

作業療法学科 学科長 大山 峰生

皆さんにとって大学での生活は、友情を育み、人生について考え、人格を形成する大事な場となります。その期間には、課外活動等、大きな楽しみもあります。しかし、皆さんは作業療法士になるという自らの目標を決めて忘れることなく、悔いのない有意義で充実した大学生活になるようお過ごしください。期待しています。



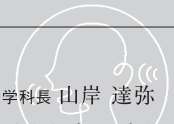
Message



### 生きる力を

言語聴覚学科 学科長 山岸 達弥

皆さんは、ゆとりでも詰め込みでもなく、生きる力をより一層育まれてきていると思います。もちろん、「変化の激しいこれからの社会」を生き残っていく力とは違ったはずですが。この4年間で、QOLサポーターとして「生きる力」の意味を問われるときがあるでしょう。卒業時にはどう捉えているのでしょうか。楽しみます。



Message



### 専門職人生の基礎を固めて!

義肢装具自立支援学科 学科長 東江 由起夫

これから迎える4年間は、長い人生の中で専門職として、また社会人として、基礎を固める重要な期間となります。また皆さんが目指す専門職(社会人)は、技能のみならず幅広い知識と倫理観、責任感が求められます。したがって本学科で専門職としての技能を体得すると同時に、これらのことについても身につけてください。



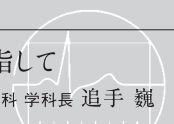
Message



### 新しい臨床技術者を目指して

臨床技術学科 学科長 追手 颯

私も臨床技術学科は、臨床検査技師と臨床工学技士のダブルライセンス同時取得に必要なカリキュラムを配置し、段階的に学んでいきます。4年間を通じ、学科教員が一致して基礎教養の習得から専門基礎科目の講義・実習、大学独自の連携教育、現場での臨床実習、卒業研究、国家試験合格に向けた対策まで、徹底的に面倒見良く指導していきます。



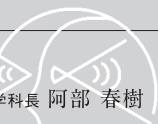
Message



### 第一期生への期待

視機能科学科 学科長 阿部 春樹

視覚機能の専門職である視能訓練士は眼科医療の発展には必要不可欠です。皆さんの入学を心より歓迎します。医療の目的が疾患を有する患者のQOLの向上へと変化している今日、幅広い知識や教養が必要です。実りある大学生活を過ごせるよう万全の態勢で指導します。第一期生として、視機能科学科の歴史を築いてくれることに期待します。



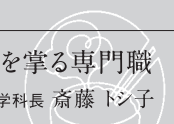
Message



### 管理栄養士は医療行為を掌る専門職

健康栄養学科 学科長 斎藤 トシ子

管理栄養士が行っている健康の保持・増進(食養生)、病気の治療、在宅療養や介護者への食事指導や給食管理は、全て「食事療法」の範疇に入ります。「食事療法」は「医療行為(間違ったことを行えば危害を生じる恐れのある行為)」であるという認識を有して、大学の学びを確かなものにしていただければと思います。



Message



### 大学生の自由と責任とは

健康スポーツ学科 学科長 丸山 敦夫

新しい一歩を踏み出す大学生活です。楽しみでもあり不安でもあると思います。入学当時は授業に慣れるのに大変ですが、大学生活にすぐに慣れます。大学生の行動は自由ですが、その背景には責任があります。自由であるからこそ責任がついて回ります。身体と脳を十分に動かしてその点を理解し自立した大人になってください。教員はそのお手伝いができるかと良いと考えています。



Message



### 人間力を培う

看護学科 学科長 塚本 康子

看護の基盤は人間力とそれに基づく人間関係だと思います。本学には看護を目指す同士や先輩が大勢いますし、皆さんの力を信じ、成長する皆さんをサポートする頼りがいのある教員がいます。人間力をつけながら、大学生活を大いに楽しみ、大いに学び、共にディスカッションしましょう。



Message



### 社会と人間への温かい関心を

社会福祉学科 学科長 伊東 正裕

社会福祉士には、社会との関係のなかで人間をとらえることが求められます。新入生の皆さんも、新聞やテレビの報道などにも目を向け、社会や人間に温かい関心を持って生活することを心がけましょう。皆さんが社会で暮らす人々の嬉しさや喜び、悩みを理解し、その想いや願いの実現を手助けできるようになることを願っています。



Message



### 思いやりのある人生を

医療情報管理学科 学科長 福島 正巳

これからの日本を支え、活躍するためには、周りの専門職者とのチームワークが大切です。チームワークを身に付けるには、問題点を捉え、様々な努力を惜しまないことです。日本には世界に誇れる美しい伝統がたくさんあります。その原点は、他人への思いやりではないでしょうか。思いやりを大切に、大学生活を通じて幅広い知識と知恵を身に付けてください。





Message



キーワードは「チャレンジ」

理学療法学科 3年 早尾 啓志

新潟医療福祉大学の特長の一つに「文武両道」がありますが、本学にはクラブやサークルに所属している学生がたくさんいます。皆さんも学業と同時に、クラブやサークルに入り、活躍の場を広げてみてはいかがでしょうか？活動を通じて多くの仲間と交流を深めることができますよ。これから始まる大学生活、興味を持ったことを始めてみましょう！キーワードは「チャレンジ」です。

Message



いかに集中するかが大切

作業療法学科 3年 小林 剛

大学の定期試験は範囲が広く覚えることも多いため、勉強時間の確保が必要になります。ただ、勉強時間を多く取るのが必ずしも良いというわけではなく、「いかに集中して勉強するか」が大切です。集中して勉強することで、アルバイトやサークルとの両立もできますよ。その日習った授業の内容を集中して復習することが大切だと思います。

Message



大学の環境に慣れる

言語聴覚学科 4年 高橋 裕香

新入生の皆さんはこれから始まる大学生活に期待が高まる一方、不安もたくさんあると思います。そんな不安な面をサポートしてくれるのが入学直後から始まる「基礎ゼミ」です。ゼミ担当の先生は、勉強だけでなく生活全般の相談に快く応じてくださいます。また、ゼミ活動を通じて先輩方との交流もありますよ！早く大学の環境に慣れて充実したキャンパスライフを送って下さい。

Message



実習がスゴイ

義肢装具自立支援学科 4年 上口 春菜

義肢装具自立支援学科の実習では、先生方がデモンストレーションをしたあと、自分で義肢・装具を製作していきます。今まで使用したことがない工具や材料がありますが、詳しい説明や製作のコツなどを先生方が教えてくれるので、分かりやすく楽しみながら学んでいます。製作中の疑問や質問もその場で解決でき、アドバイスもたくさんもらうことができるので安心です。

Message



将来につながる学生生活！

臨床技術学科 3年 永田 菜美

皆さんは大学に入学して、自分の将来への一歩を歩み始めたことだと思います。将来、臨床現場で活躍するためには、コミュニケーション力が必要になります。私は、他学科との交流を深めるため、強化指定クラブのダンス部に入部し、学科や学年の枠を越えた交流・活動をしています。大学生活は勉強だけではなく、部活動・サークルに入ることもお勧めします！

Message



日々の勉強を大切に

健康栄養学科 4年 広島 葵

大学生活ではスペシャリストを目指すためのより専門的な知識が必要となります。そのため、日々の勉強が大切になりますが、私は特に授業を大切にしています。先生方が授業で説明してくださるポイントは、定期試験や国家試験で出題されやすい部分なので聞き逃さないように取り組んでいます。皆さんも同じ夢を持つ仲間と助け合いながら、充実した4年間を送ってください。

Message



文武両道を実践！

健康スポーツ学科 2年 渡辺 晃

私は、陸上競技部に所属していますが、部活動で時間が制限される分、授業中にいかに内容を理解するかを大切にしています。授業は競技に必要な集中力を養う最適な場であると思います。また、トレーニング方法や心理学など専門的な内容を学習するため、競技力向上へのヒントが多くあります。皆さんも授業と部活動のメリハリをつけながら、充実した大学生活を送ってください。

Message



大学での学習姿勢について

看護学科 4年 君波 佑樹

大学生になると大人として扱われるため、先生から細かく指示され行動するのはなく「自分で考え、進んで学ぶ」という姿勢が求められます。自分の学びたい分野についてどれだけ興味を持ち学習するかによって、4年間での学びは大きく変わると思っています。自分が目指す分野について、たくさん興味を抱いて自ら進んで学んでください。

Message



ボランティア活動を通して

社会福祉学科 3年 堀川 みゆき

私が参加しているボランティア活動は、外国から来た子どもたちに日本語を教えるというものです。最初は、文化の違いに戸惑い、不安や驚くこともたくさんありましたが、自分が知らない世界を知ることができるという点は、ボランティア活動の素晴らしいところだと思います。新入生の皆さん、大学生活では様々なボランティア活動ができるのでぜひ参加してみてください！

Message



メリハリのあるキャンパスライフを

医療情報管理学科 2年 小峯 友里

大学生活は高校生活に比べ自由な時間が増えると思います。時間を有効に活用しアルバイトを始めたり、サークル活動に参加したりして、たくさん友達を作るのも良いと思います。もちろん一番重要なのは、勉強です。家で集中できない人は大学の図書館がおすすめです。落ち着いた環境で勉強に集中できます。楽しみながらメリハリのあるキャンパスライフを過ごしてください！



大学と地域の活性化を目指す!

# 学友会紹介



こんにちは! 学友会です。  
学友会という組織と、その活動内容についてご紹介します。

## 学友会って? メンバーは?

中学や高校の生徒会組織に似ています。会長、副会長をリーダーに、広報担当、地域交流担当、行事担当、部活サークル担当、書記担当、美化担当、会計担当で構成され、全学科の各学年で2~3人が集まり、現在総勢100名程度が所属しています。

## 学友会の活動って?

文化活動やスポーツ活動及び地域活動を通じて、学生同士の親睦、地域との交流を図り、学生の皆さんがより良い学生生活を送れるように日々活動しています。具体的な活動は、伍桃祭(大学祭)、スポーツ大会などの大学行事の企画運営、部活動の支援、学内の美化活動などです!

## 新入生の皆さんへ!

組織というと堅いイメージを持ってしまいかもしれませんが、学年や学科を越えてとても仲良く、楽しく、そしてそれぞれが自分の仕事に責任を持って頑張っています!学友会はこれからも様々な活動を通じて、大学と地域の活性化を目指してまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

## YEAR SCHEDULE

※変更となる場合がございます。

平成26年

- 4 ●リーダー研修会
- 桃迎会(新入生歓迎イベント)
- 新入生オリエンテーション

5

- 学友会総会
- 美化キャンペーン

7

- 夏季スポーツ大会

9

- 美化キャンペーン

10

- 美化キャンペーン
- 学友会総会(中間決算)

11

- 伍桃祭(大学祭)
- 秋季スポーツ大会

12

- 美化キャンペーン

平成27年

1

- 美化キャンペーン
- 学友会総会

## MEMBER MESSAGE



★会長 臨床技術学科3年 小林 弘樹

新1年生の皆さん、入学おめでとうございます。学友会では、学部学科の垣根を越えて大学行事のイベント企画・運営に携わるため、広い視野を持ったり、思考力・企画力があがりたりなど、自分をスキルアップすることができます。他のクラブサークルとはちょっと違う経験をして、大学生活を楽しみたいそこのあなた!一緒に学友会で大学を盛り上げてみませんか?! 新1年生の皆さんと共に最高のキャンパスライフを送れることを楽しみにしています!!



★広報担当 臨床技術学科2年 植木 佑太

広報担当は、学友会と大学内外を繋ぐパイプ役として活躍します。具体的には、イベントの専用HPの作成、メールマガジンの作成・送信、ラジオに出演して外部の方に対するイベントの紹介など、イベント運営の一端を担っています。こういった活動を学生のうちから経験できることは、貴重な経験でとてもやりがいがあります。新1年生の皆さん!一緒にイベントの企画、運営を成功させる喜びを共感しましょう!



★副会長 理学療法学科2年 阿部 友弥

学友会は、皆さんに大学生活をより楽しんでもらうために、学友会メンバー力を合わせて様々なイベントの企画を行っています。もちろん、新1年生の皆さんを歓迎する、とっておきのイベントも現在計画中です!少しでも学友会に興味がある方!ぜひ、私たちの活動を覗きにきてください。学友会での経験がきっと4年後役立ちますよ。一緒に大学を盛り上げていきましょう!

## 学友会メンバー大募集!!

お問い合わせはこちらまで → [gakuyuu@nuhw.ac.jp](mailto:gakuyuu@nuhw.ac.jp)

フレッシュな1年生を大募集しています!

ちょっとでも興味がある人は

第2厚生棟1階にある学友会室(I104)をノックしてね!



## クラブ・サークル紹介

かけもちもOK!  
一緒に楽しもう!

**クラブ** 柔道部/男子バスケットボール部/軟式野球部/学友会サッカー部/剣道部/トレーナー部/テニス部/弓道部/ソフトボール部/男子バレーボール部/卓球部/フットサル部/バドミントン部/ハンドボール部/よさこいチーム 舞桃会/園芸部/茶道部/和太鼓部/吹奏楽部/手話部/写真部/軽音楽部/VICON部/書道部/細胞診研究会/レクア.コム部 など

**サークル** バスケサークル55/ダンスサークルRIZE/バドミントンサークルみんなとん/サッカーフットボールサークルTempesta/ウィンタースポーツサークルNeige/スケートボードサークル025/ランニングサークル/アウトドアサークルSKY/演劇サークル/異文化体験おんちよ/天文サークル/ローカルゲームサークル/空飛ぶ車いすサークル/ピア・エデュケーションサークルなど



## 「介護ロボットセミナー&開発マッチング」を本学にて開催しました!

NEWS 01

新潟県の介護ロボット関連産業創出事業の一環として、大和ハウス工業株式会社主催のもと、『介護ロボットセミナー&開発マッチング』を2月7日(金)に本学にて開催しました。

大和ハウス工業株式会社のロボット事業推進室から、介護ロボットに関する説明及び病院や老人保健施設での使用事例の発表などが行われ、新潟県内でものづくりを行っている企業や福祉関連企業などから約60名が参加し、熱心に耳を傾けていました。

本学では、「HALサポーターズサークル」の学生が中心となって、2年前より新潟リハビリテーション病院と連携し、全国的にも例のない『ロボットスーツHAL<sup>®</sup>福祉用』を応用した臨床実習に参加しています。

同サークルに所属する理学療法学科3年の三浦直也さんは、

この介護ロボットについて「将来的にさらに進歩したら、介助作業にとって大きな手助けになる」と期待を寄せていました。

本学では、今後も介護ロボットの可能性に着目し、医療機関と連携していきたいと考えています。

※「HAL」「ロボットスーツHAL<sup>®</sup>」は  
CYBERDYNE株式会社の商標登録です。



## 「2015学内企業就職説明会」実施

NEWS 02

2月18日(火)、本学にて「2015学内企業就職説明会」が実施されました。

この就職説明会は、一般企業への就職を検討している本学3年生の就職支援の一環として、本学就職センターが毎年実施しているもので、今回で7回目の実施となります。保健・医療・福祉・スポーツ分野を総合的に学んでいる学生を積極的に採用したいと、52社65名の採用担当者がお越しになり、本学約250名の学生が参加しました。

当日は各企業からPRを行っていただき、その後、個別ガイダンスが実施されました。個別ガイダンスでは、各企業の採用担当者が事業内容や採用スケジュールなどを説明し、参加した学生は時折メモを取りながら熱心に聞いておりました。

採用担当者からは「新潟医療福祉大学の学生さんは笑顔や挨拶が良かったです」「メモを熱心に取りながら話を聞いてくれて、まじめな態度が伝わりました」などの感想をいただきました。

また、参加した学生からは「学外の合同説明会よりも時間に

無駄がなく、興味のある分野の企業の説明を聞くことができた」「初めて説明を聞いた職種があったが、とても興味が持てるもので、就職に対する意識が高まり、視野が広がった」など、これからの就職活動に向けて大変有意義な説明会になったようです。

本学では今後もこうした就職支援を積極的に行い、学生の夢の実現をサポートしていきます。



## 「平成25年度 新潟医療福祉大学 第10回卒業式・大学院修了式」実施

NEWS 03

3月13日(木)、朱鷺メッセにて「平成25年度 新潟医療福祉大学第10回卒業式・大学院修了式」が実施されました。

今回の卒業式では675名の学部生と大学院生34名がこの日を迎えることができました。山本 正治学長から学位記が手渡され、登壇者は緊張の面持ちで受け取っておりました。学長式辞の後、平成25年度の学業成績優秀者など54名1団体の表彰が行われ、来賓より祝辞をいただきました。

その後、卒業生代表の作業療法学科 小島 拓真さんより「卒業生代表誓いの言葉」が述べられ、卒業生を代表して健康スポーツ学科 濱田 祐輔さんより大学へ記念品として桜の木4本

が贈呈されました。

高齢化が進む日本社会において、さらにニーズの高まる保健・医療・福祉・スポーツ分野の専門職として、大きな希望と責任を胸に、本学を巣立っていった卒業生の今後の大いなる活躍を心より祈っています。



# 受験生の皆さんへ

## イベント案内

夏のオープンキャンパス | 第1回/7月19日(土) 第3回/8月3日(日)  
第2回/8月2日(土) 第4回/9月6日(土)

大学説明や入試説明はもちろん、全11学科による70種類以上の体験プログラムを用意し、皆さんの「知りたい」すべてに応えます!



オープンキャンパス | 第1回/4月19日(土) 第4回/11月2日(日)  
第2回/6月14日(土) 第5回/12月6日(土)  
第3回/10月4日(土)

小論文対策や英語プレ入試など開催ごとに異なるプログラムを用意し、皆さんが「今」知りたい情報を提供します!



伍桃祭(大学祭) | 1日目/11月2日(日)※ 2日目/11月3日(月・祝)  
※オープンキャンパスと同時開催

ゲストを招いてのライブなど、様々なイベントを実施します!ぜひキャンパスライフの楽しさを体感してください!



## ホームページ案内

URL <http://www.nuhw.ac.jp/>  
携帯 <http://www.nuhw.ac.jp/m/>



新潟医療福祉大学の情報が満載です。新着情報やイベント情報などを随時更新していきます。ぜひご覧ください。  
資料請求・イベント申し込み、メールマガジン登録などもこちらからどうぞ。

SNSも  
ぜひご覧ください



# 大学院 医療福祉学研究所

次代の保健・医療・福祉・スポーツ分野を支える  
指導者・教育者・研究者を養成します。

わが国での、大学・大学院における保健・医療・福祉・スポーツ分野の教育・研究組織は極めて少ないのが現状です。本学大学院は、先進欧米諸国の水準を目標に、教育・研究体制の整備を進め、この分野の教育・研究を推進し、その成果を社会に還元していきます。

## 学びやすい制度

### 長期履修生制度

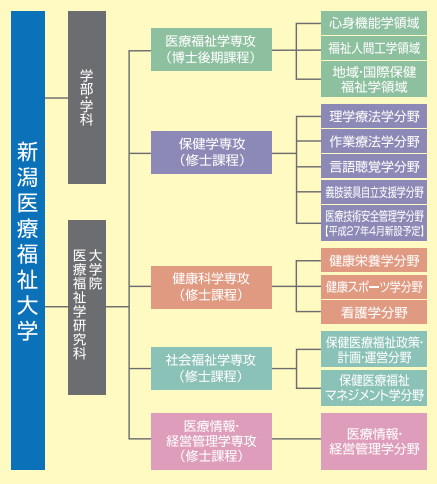
本学大学院では、個々の学生の生活条件・勤務環境などを考慮し、標準修業年限を超えて長期にわたって履修できる制度を設けており、社会人になっても安心して働きながら学べるシステムになっています。また、長期履修の場合、授業料の納付に關しての特例も設けています。

### 昼夜開講制

本学大学院の時間割においては、働きながら学びたいという方の希望に応えるため、昼夜開講制とし、平日は昼間と夜間に開講(夜間の授業の開始は18:10から)しています。また、土曜日(昼間のみ)または集中授業なども行う工夫をしています。

### 入学金減免制度・奨学金

本学卒業生が入学する場合、卒業後継続して入学する場合は入学金の全額を、既卒者の場合には半額を減免します。また特待生制度や本学独自の奨学金制度(給付型・貸与型)、日本学生支援機構奨学金など、経済面のサポートも充実しています。



〒950-3198 新潟市北区島見町1398番地  
TEL 025-257-4455(代) FAX 025-257-4456  
URL <http://www.nuhw.ac.jp/>  
携帯サイト <http://www.nuhw.ac.jp/m/>  
【入試事務局】TEL 025-257-4459  
E-mail [nyuusi@nuhw.ac.jp](mailto:nyuusi@nuhw.ac.jp)

誌名「QOLサポーター新潟」の由来

世界一の長寿国となった我が国では、「いのちの長さ」を伸ばすことと同様に、「生活の質、Quality of Life, QOL」を豊かにすることが、益々重要になっています。新潟医療福祉大学では障害者、高齢者などのQOLを高くすることを支援する(サポート)人材を育成します。このような人材を「QOLサポーター」と名づけました。そして皆様にも本学の内容、活動をお知らせする広報誌を「QOLサポーター新潟」としました。

